

めざす姿

こども一人ひとりが健やかに育ち、こどもや子育て家庭にかかわる全ての人がつながり、社会全体でこどもを愛情深く育む地域社会

重点施策1 確実に支援につなぐ ～寄り添い・つなぐ相談援助～

児童相談所開設・はぐくみセンターと児童相談所の連携 **新規事業**

令和7年（2025年）4月に豊中市児童相談所を開設し、はぐくみセンターと豊中市児童相談所が両輪となり包括的に対応可能になりました。

虐待通告対応は豊中市児童相談所に一元化され、こども安心課、児童相談所の両方で受理会議を行い、緊急性・重症度の判断等を行い、それぞれの強みを生かしながら対応しました。

サポートプランの作成

支援対象者一人ひとりのニーズに応じ、切れめなく確実に支援に結びつけるため、個別の状況を踏まえたサポートプランの作成を推進するとともに、関係機関による合同ケース会議を開催し課題及び支援方針の共有に取り組みました。

重点施策2 子育てはみんなで ～子育ての社会化～

「とよなかはぐくみポータルサイト」の立ち上げ **新規事業**

子育て情報の発信源として令和8年（2026年）1月に「とよなかはぐくみポータルサイト」を立ち上げ、約2,000名の子育て世帯の方にご登録いただきました。

本ポータルサイトでは、妊婦支援給付金や小学校等入学時に受け取れるマチカネポイントを用いてお得に子育てサービスや用品を購入できる仕組みを構築しています。

「生成AIを活用した子育て相談チャットボット実証実験」 **拡充事業**

生成AIを活用した子育て相談チャットボットの実証実験を実施し、24時間365日利用可能な相談体制の有効性を検証しました。従来の相談体制では把握が困難であった潜在的ニーズの顕在化が確認されたほか、傾聴機能を中心とした支援が一定の評価を得ました。

重点施策3 こどもとともに ～こども自身による多様な参画～

出張ヒアリング **新規事業**

こども自身が話したいテーマや課題について、こどもが安心できる場所へ市職員がお話を聴きに行く出張ヒアリングを開始し、普段疑問に感じている点や「豊中のまちがもっとこうなったらいいな」という声を聴きました。

意見表明等支援事業 **新規事業**

こどもの意見形成・意見表明を支援するため、一時保護施設、児童養護施設及び乳児院において、児童相談所等から独立した立場である意見表明等支援員が定期的に訪問する体制を整備しました。

こどもの意見表明講演会の実施 **新規事業**

こどもが安心して自分の意見や気持ちを言えるような社会づくりをめざし、こどもの支援者等こどもに関わる大人を対象として、こどもの意見表明講演会を実施しました。

◆こどもたちの意見を反映した事例紹介◆

〈ヒアリングでのこどもの意見〉

阪急豊中駅の図書サービスポイントが駅の北側にあることを、みんな知らない。利用者の多い南口の方にポスターを貼ったりしたほうがいいと思う。

〈こどもの意見をもとに表示等を見直しました！〉

阪急豊中駅のご協力のもと、案内板に「豊中駅図書サービスポイント」の表示を増やしました。また、この意見をきっかけに「サービスポイント」でできることを分かりやすく説明するポスターを掲示したり、HPに案内写真を掲載したりしました。

施策の柱1 子育て支援

公立こども園で有償ボランティア開始 **新規事業**

潜在保育士や保育を学ぶ学生を対象に、保育体験ができる機会を提供し、将来的な市全体での保育人材の確保を進める目的で、令和7年（2025年）7月から「豊中市立認定こども園有償ボランティア」事業を開始し、21人が登録、延べ485回活動しました。

午前7時からの小学校見守り事業 **拡充事業**

こども園の開園時間とあわせて午前7時からの見守り体制を整えました。令和7年度は延べ35,772人の児童に安全に待機する環境を提供しました。また、三季休業中の拡充に加え付き添い要件の緩和を実施しました。

施策の柱2 子育て支援

保育所等の定員確保の取組み **拡充事業**

保育所等への申込者数増加に対応するため、令和7年度（2025年度）から令和10年度（2028年度）を期間とする新規整備等を進めています。令和7年度（2025年度）は、令和8年（2026年）4月開園の「豊中そらいろ保育園」「トレジャーキッズそね保育園」を新規整備しました。

病児保育の拡充 **拡充事業**

保護者が就労している場合等で、こどもの病気等により家庭での育児が困難な場合に、一時的に保育する病児保育事業について、令和7年（2025年）11月、南部地域に新たに1施設開設し、市域全域で4施設での実施となりました。

施策の柱3 安心・安全なまちづくり

こどもの安全送迎ルート整備事業 **新規事業**

市内の子育て施設（こども園）12園に対し、園周辺の道路環境について保護者にアンケート調査を行い、園ごとに設定した送迎ルートの危険箇所や送迎する上で注意していることに対し、安全対策を行う整備計画を策定に向けて取り組みました。

ボールパークの整備 **新規事業**

ボール遊びができる公園（ボールパーク）事業をふれあい緑地、野田町広場、北町2丁目第4公園にて試行実施しました。ボールの飛び出し防止フェンスを設け、時間、ルールを設定し、放課後や休日にこどもたちがボール遊びを楽しめるようになっています。

マチカネ消防隊（第2期マチカネ消防隊） **拡充事業**

未来の地域防災の担い手を育成することを目的に、こどもたちに防火防災教育を年6回、普段体験できない粉末消火器噴射体験や着衣泳、出初式での広報活動などの機会を提供し、自助共助のこころと技術を指導・育成しました。令和7年度（2025年度）は、募集人数を拡充し、90名が卒隊（修了）しました。



←（左側）
豊中駅南改札側の案内表示で分かりやすく！

←（右側）
サービスポイントの窓に説明案内ポスターを貼って分かりやすく！